



フクシマの子どもの未来を守る家

ニュース No. 59



●1/21（日）たらのきだいスキー場で雪遊び

参加者：鶴岡市に長期避難しているご家族・サポーター：大人5人、子ども4人
今年は雪がどっさりあり、また当日はまあまあのお天気でした。ソリすべりグループとスキー&スノーボード組に分かれて午前中めいっぱい遊び、皆で「たらのきだい」の食堂でお昼ご飯を食べました。今年もとても楽しい雪遊びでした！



●2/11（日）「フクシマを想うつどい」



昼の部・夜の部延べ約20人の参加でした。悪天候のなか、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！
佐藤幸子さんに、「フクシマは今」というテーマで、福島県内の放射能汚染の状況や子ども達の甲状腺がんの発症状況など、原発事故が起きた現地で起きた客観的な事実を沢山の写真やデータを示しながら、わかりやすくお話していただきました。また参加者からの沢山の質問にも丁寧に答えていただきました。

これからも「フクシマを忘れない」企画を開催し、発信していきたいと思っております。

●支援金ありがとうございました！

鶴岡市出身、横浜市在住の藤井洋子様、東京都内で「東日本大震災復興支援チャリティーコンサート」を開催、その収益より2万円を支援金として「守る家」にいただきました。どうもありがとうございました！

●今後の日程

- ・4/1(日) 谷定ハウスの除雪活動

※GW 期間中、フクシマのご家族が保養のために「守る家」をご利用される予定です。その保養先となる鶴岡市内の数軒の「守る家」を、4月中に清掃・布団干し・備品準備を行いたいと思っております。ご都合のつく方は、ご協力いただけますと幸いです。

フクシマの子どもの未来を守る家 事務局：080-6023-7490